



館長だより

山形県産業科学館

令和 7 年 7 月 12 日(土)

発行 館長 加藤 智 一

天皇陛下 モンゴル御訪問



7 月 10 日(木)、
モンゴルご訪問
中の天皇陛下は、
新モンゴル学園
を訪問され、モ
ンゴルの高校生と親しく交流を持たれました。新モンゴル学園は、モンゴルの首都ウランバートルに所在する教育機関で、2000 年にジャンチブ・ガルバドラフ氏によって創立された新モンゴル高等学校を前身としています。現在は、小学生向け教室が 25 室、中学生向け教室が 30 室、高校生向け教室が 35 室ある小中高一貫学校となっています。初代校長ジャンチブ・ガルバドラフ氏は、1990 年代後半に山形大学で教員研修をうけており、日本政府奨学金留学生として、日本で学びました。彼が新モンゴル高等学校の創立に当たって狙いとした目標は、国際的な授業時間の基準を満たした 3 年制の全日制高校でした。そのため日本の高度経済成長を支えた 1970 年代のカリキュラムや、制服、給食、クラブ活動、ボランティアなど日本の学校制度を取り入れています。当時、彼の長女は山形西高等学校に通っていたことから、新モンゴル高等学校を設立した際には山形西高等学校での教育がモデルとなっていると言われてい

ます。
さて、このように日本の国費で日本に留学し、お国に帰ってからも、日本の教育や文化を大切にしてくれている方々の話題がマスコミ等でとりあげられる昨今、この度の参議院選挙の争点の一つになっているのが、在留外国人に関する各党の政策、考え方の違いです。皆さんが入れる一票の選択肢の中に、在留外国人の方々に対するあなたの想いを込めてみるのも、よろしいのではないのでしょうか。第 27 回参議院議員選挙の投票日は、7 月 20 日(日)です。

ます。
さて、このように日本の国費で日本に留学し、お国に帰ってからも、日本の教育や文化を大切にしてくれている方々の話題がマスコミ等でとりあげられる昨今、この度の参議院選挙の争点の一つになっているのが、在留外国人に関する各党の政策、考え方の違いです。皆さんが入れる一票の選択肢の中に、在留外国人の方々に対するあなたの想いを込めてみるのも、よろしいのではないのでしょうか。第 27 回参議院議員選挙の投票日は、7 月 20 日(日)です。



野鳥の糞から「ウイルス警報」

2025. 7. 11 日刊工業新聞より

パンデミックを防ぐうえで、ウイルス監視体制の格差は大きな問題です。この度、山形大学の研究者らはアジアやアフリカの発展途上国で野鳥の糞を調査し、今まで知られていなかった鳥インフルエンザウイルス感染の多発地点とそこでのウイルス進化の可能性を発見しました。

この研究には、東北大学、長崎大学、北里大学、ケルン大学、西オーストラリア大学、トロント大学など多くの研究者が参加しましたが、主導したのは山形大学医学部のワニガマ・ダンミカ・レシヤン博士。2021 年 12 月から 23 年 2 月に、渡り鳥の主要な飛来ルートに添ってグローバルサウスの 10 ヶ国で鳥の糞を採取。糞に含まれるウイルスの遺伝子情報を調べた結果、特にソマリアのバジュニ諸島、イエメンのソコトラ諸島、モザンビークのバミジ島でウイルス陽性が 6 % 前後と高い地域が見つかりました。これらの国々は先進国のようなウイルス監視体制がない空白地域です。最も多く検出されたのは H5N1 タイプのウイルス株で、中には抗インフルエンザ薬が効きにくくなる遺伝子変異を持つ株もありました。また、一部の地域では感染が多発しており、進化が加速している可能性があります。

また、21 年から 23 年に採取した糞からは、24 年にアメリカの乳牛で感染が拡大したウイルスによく似たものも見つかっており、今後、世界にウイルスを広げる渡り鳥の分析情報は、感染対策を考える上で、重要な意味を持つことになるかもしれません。

ツシマヤマネコから PFAS 検出!!なぜ対馬で?

2025. 7. 11 山形新聞より

国の天然記念物で絶滅危惧種のツシマヤマネコから、発癌性が指摘されている有機フッ素化合物 PFAS が検出されたことが、愛媛大学などの研究チームによる調査でわかりました。他にも調査では、ポリ塩化ビフェニール PCB も確認され、いずれも高濃度のため、健康影響が懸念されているということです。

原因については、海洋ゴミや不法投棄ゴミが汚染の一因である可能性が高いと指摘していますが、餌を通じた食物連鎖で濃度がより高くなったと考えられます。この結果は、山形市で 15 日から開かれる環境化学物質合同大会で発表される予定です。